

施設別データを読み解くための 統計的基礎知識

～がんの生存率やデータのばらつきの考え方～

大阪国際がんセンター がん対策センター

日本がん登録協議会 専門委員

伊藤 ゆり



医療機関を選ぶとき . . .

1. 施設設備（診断・治療機器）
2. 名医・専門医がいる
3. 症例数が多い
4. 生存率が高い

本日のポイント

生存率に関して・・・

1. 対象者の性質

- 母集団・代表性の考え方
- 影響要因：がん種・性・年齢・進行度（ステージ）

2. 生存率の確からしさ

- 生存確認調査の方法
- 対象人数によるばらつき・信頼区間

皆さんが目にするがん生存率：インターネット検索



2. 治療成績

がんの治療成績を示す指標の1つとして、**生存率**があります。生存率は通常、がんの進行度や治療内容別に算出しますが、患者さんの年齢や合併症(糖尿病などがん以外の病気)の有無などの影響も受けます。こうした他の要素の分布(頻度)が異なるため、このデータは、2005年から2007年の間に、乳がんの診断や治療を受けた患者さんが対象となつていて、治療については、外科治療だけではなく、放射線治療、薬物療法、その他の何らかの治療を受けた患者さんが対象となっています。そのため、各施設で公表している、外科治療だけを受けた患者さんを対象とした生存率と、異なる場合があります。

以下の【乳がんの生存率について、さらに詳しく】に、全国がん協会が公表している院内がん登録から算出された5年相対生存率は、およそ10年前のがんの診断、治療に基づくもので、現在では下記の数字より治療成績は向上しているとい

データは平均的なものであり、かつ確率として推測される値ではないことをご理解ください。

[【乳がんの生存率について、さらに詳しく】](#) [開く](#)

3. 自分に合った治療法を考える

治療方法は、すべて担当医に任せたいという患者さんが、自分で治療方法を選びたいという患者さんも増えていま

このデータは、2005年から2007年の間に、乳がんの診断や治療を受けた患者さんが対象となつていて、治療については、外科治療だけではなく、放射線治療、薬物療法、その他の何らかの治療を受けた患者さんが対象となっています。そのため、各施設で公表している、外科治療だけを受けた患者さんを対象とした生存率と、異なる場合があります。

表3 乳がん(女性)の病期別生存率

病期	症例数(件)	5年相対生存率(%)
I	7,029	99.9
II	6,923	95.4
III	1,710	80.3
IV	699	33.0
全症例	16,466	93.0

全国がん(成人病)センター協議会の生存率共同調査 KapWeb(2016年2月集計)による

公表されているがん生存率

“がん生存率” 検索上位

- がん診療連携拠点病院院内がん登録生存率集計
 - 都道府県別・施設別・部位別・性別・進行度別
- 全国がん（成人病）センター協議会：KapWeb

他に・・・（検索でたどり着くのは困難）

- 国立がん研究センター：がん情報サービス
 - 部位別・性別・（年齢階級別・進行度別）
- 各地域のがん登録の年報・Web

がん登録

統計

がん対策

統計

HOME > 統計 > 報告書・冊子 > がん診療連携拠点病院院内がん登録生存率集計

→ がん統計

→ がんに関する統計データの
ダウンロード

→ がん検診に関する
データのダウンロード

→ 報告書・冊子

▪ 全国がん罹患
集計

▪ がん診療連携
院内がん登録

▪ がん診療連携
院内がん登録生

▪ 全国がん検診
一タブック

▪ 冊子「がんの

内がん登録生存率集計

▪ 全国がん検診実施状況デ
ータブック

▪ 冊子「がんの統計」

→ Q&A・用語集・その他

📊 グラフデータベース

🕒 最新がん統計

がん診療連携拠点病院院内がん登録生存率集計

更新日：2017年08月09日【更新履歴】

ます。初期の2007～2008年のデータでは、まだ登録精度にばらつきがあり、さらに、5年後の2013年、2014年に実施した生存確認調査においては、その追跡方法が確立しておらず生存状況把握割合に起因する生存率の信頼性には依然課題が残っています。しかし、平成28年度都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会がん登録部会での検討の結果、がん診療連携拠点病院が一丸となってがん患者さんの治療に責任を持って取り組んでいることを示すためにも、透明性を世に示すことが重要であると考えられ、2008年生存率報告書よりがん診療連携拠点病院全体および都道府県別の集計に加え、施設別の生存率集計結果を公表することとなりました。一方で、生存率は、患者さんの年齢、基礎疾患や健康状態、診断当時の病気の進行度等様々な因子に大きく影響されます。よって、特に施設間では高齢者の多い施設、少ない施設、他の病気をもつ患者の多い施設、少ない施設があるため、単純生存率を比較して、その施設の治療の善し悪しを論ずることはできませんので、ご注意ください。数字を見ていただくよう、お願いします。

2. がん診療連携拠点病院等院内がん登録生存率集計報告書

! 本報告書には、施設別の生存率を表示していますが、進行がんの多い少ない、高齢者の多い少ないなど、施設毎に治療している患者さんの構成が異なります。

そのため、単純に生存率を比較して、**その施設の治療成績の良し悪しを論ずることはできません。**

このことについてご理解いただけますか？

「はい」と答えていただいた場合に、報告書をご覧ください。

はい

いいえ

大阪府立成人病センター 胃

5年生存率

	対象数	死亡数	打ち切り数	生存状況把握割合(%)	実測生存率	相対生存率	95%CI low	95% CI high
	362	75	-	98.3	79.1	89.7	84.5	94.0

属性別集計対象数

性別	男性	女性
	280	82

年代	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
	13	50	139	129	31

UICC TNM分類総合ステージ	I 期	II 期	III 期	IV 期	不詳	空欄
	298	-	17	35	0	-

観血的治療の実施	無	有	治癒切除	非治癒切除	別不詳
	39	323	317	-	-

発見経緯	がん検診	健康診断等	他疾患観察中	その他
	45	54	111	152

大腸

5年生存率

	対象数	死亡数	打ち切り数	生存状況把握割合(%)	実測生存率	相対生存率	95%CI low	95% CI high
	150	33	-	99.3	78	84	75.9	90.3

属性別集計対象数

性別	男性	女性
	84	66

年代	50歳未満	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
	14	36	51	43	-

UICC TNM分類総合ステージ	I 期	II 期	III 期	IV 期	不詳	空欄
	46	30	39	28	0	-

観血的治療の実施	無	有	治癒切除	非治癒切除	別不詳
	13	137	125	-	-

発見経緯	がん検診	健康診断等	他疾患観察中	その他
	22	29	22	77

全がん協生存率

はじめに

全がん協生存率

[戻る](#) [かんたんデータ画面](#)

診断年 -

[最新1年](#)

[最新3年](#)

[最新5年](#)

集計に必要な最低症例数に達しない場合、最新1年→最新3年→最新5年→xxxx年→xxxx年の項目に全期間を入力して症例数を増やして下さい。
またxxxx年→xxxx年の項目は開始年→最終年の順に入れて下さい。逆では集計が行われません。

部位

臨床病期

年齢

性別

手術 全症例 外科的 体腔鏡的（腹腔鏡、胸腔鏡） 内視鏡的（ポリープ切除など） 手術なし

治療法で絞り込む 放射線治療 化学療法 免疫・BRM療法 内分泌療法

がんサバイバー生存率は下記の条件で5年生存率から計算出来ます。
たとえば診断から300日生存したがん患者さんの生存率を調べる場合、データの中から300日以上生存した患者さんを選んで100%として生存率を計算し、結果を「300日サバイバー(生存者)生存率」と呼びます。
サバイバー生存率を入れると表示される年数は5年よりも短くなります。

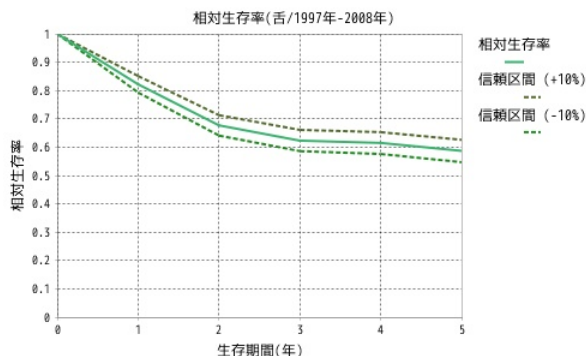
診断から現在までの生存日数 日

生存率 5年生存率 10年生存率

10年生存率を選択する際は、診断年を1998年から2003年の間になるように選択してください。診断年2004以後を選択すると10年生存率は計算できません。

[クリア](#)

[計算](#)



症例数:517件
 データ提供施設:
 北海道がんセンター,青森県立中央病院,岩手県立中央病院,宮城県立がんセンター,山形県立中央病院,茨城県立中央病院,栃木県立がんセンター,群馬県立がんセンター,埼玉県立がんセンター,千葉県がんセンター,がん研究会有明病院,東京都立駒込病院,神奈川県立がんセンター,新潟県立がんセンター新潟病院,富山県立中央病院,福井県立病院,静岡県立静岡がんセンター,愛知県がんセンター中央病院,滋賀県立成人病センター,国立病院機構大阪医療センター,兵庫県立がんセンター,呉医療センター・中国がんセンター,山口県立総合医療センター,四国がんセンター,九州がんセンター,大分県立病院

[このがんについて](#)

[病期とは](#)

[治療の方法](#)

お問い合わせ先
千葉県がんセンター研究所がん予防センター
三上春夫

その他のがん生存率

- 治療法別生存率
→主に臨床試験によるもの

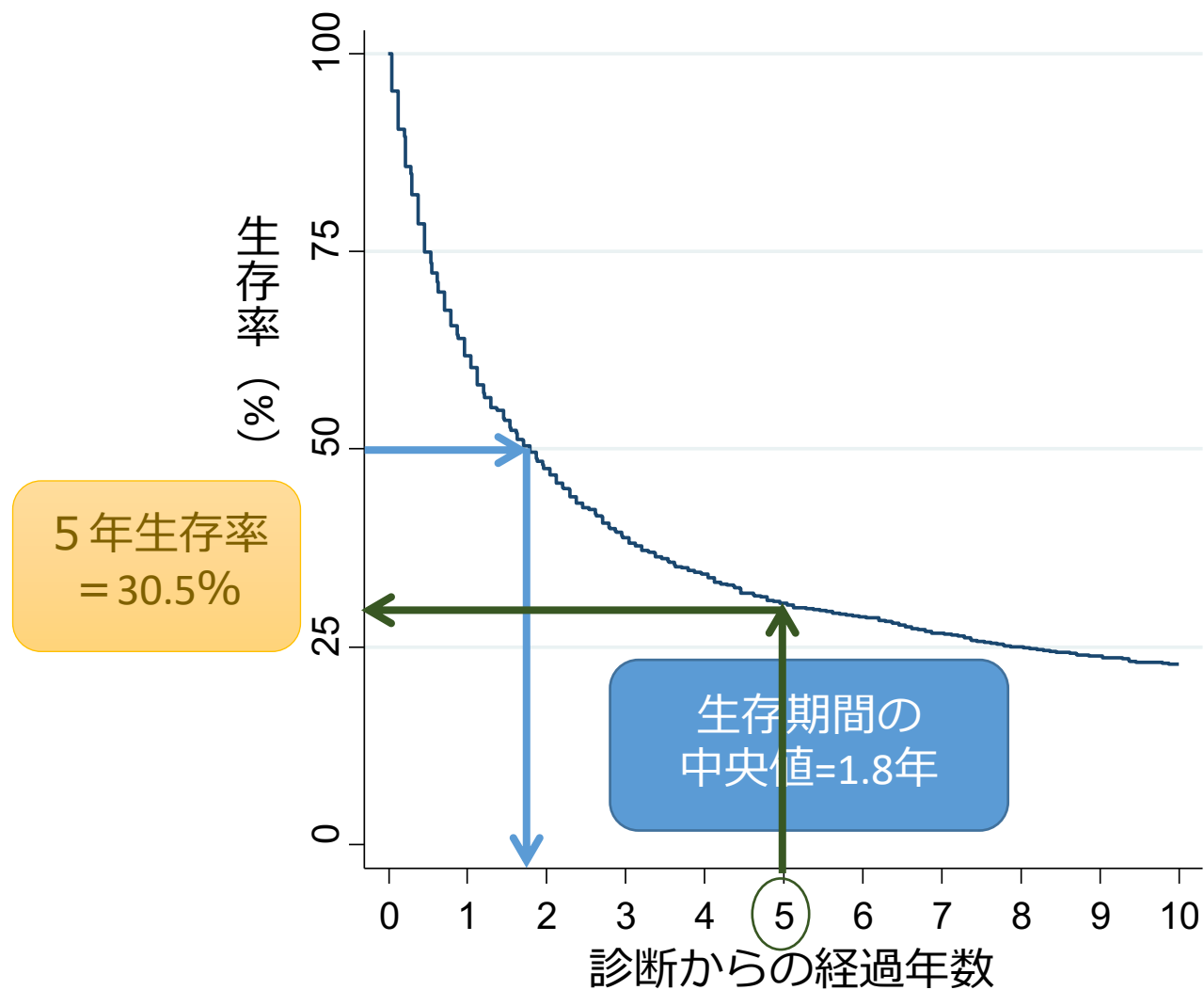
※**臨床試験**：治療法の効果を比較するために対象を絞り込んで無作為に治療法を割り当てて効果（主に生存率）を比較するもの

- 学会・研究会が実施するがん登録
→〇〇がん研究会・〇〇がん登録

生存率の計算

- 生存期間 = 最終確認日 - 診断日
- 生存率(%) = 生存者数 / 診断患者数 × 100
- 診断から一定期間（5年・10年）の経過後の生存 / 死亡の確認が必要

生存曲線のよみ方



どの生存率をみればいいのか？

- それぞれの生存率の特徴を知ろう

1. 対象者の性質

- 母集団は誰か？
- 影響要因

2. 生存率の確からしさ

- 生存確認調査の方法
- 対象者の人数によるバラツキ



1. 対象者の性質

代表性と偏り（バイアス）

母集団

知りたい
対象全員

- 全員調べる：悉皆調査
- 一部をランダム抽出して調べる：サンプリング調査
- 代表性OK

- ランダム抽出でない一部を調べる（手術できた予後の良い集団だけ、回答してくれた人だけ）
- 代表性NG、偏り（バイアス）のあるデータ

どの患者さんを対象としている？

がんセンターで
診断・治療

拠点病院で診断・治療

拠点病院以外で
診断・治療

がん患者さん全体：地域（全国）がん登録

どの患者さんを対象としている？

**がんセンターで
診断・治療**

**全がん協の生存率
(KapWeb) の対象者**

拠点病院で診断・治療

**拠点病院以外で
診断・治療**

がん患者さん全体：地域（全国）がん登録

どの患者さんを対象としている？

がんセンターで
診断・治療

拠点病院で診断・治療

拠点病院院内がん登録
の生存率の対象者

拠点病院以外で
診断・治療

がん患者さん全体：地域（全国）がん登録

どの患者さんを対象としている？

がんセンターで
診断・治療

臨床試験の生存率の対象者

例) 40-74歳、肺がん非小細胞がん、ステージI

拠点病院で診断・治療

拠点病院以外で
診断・治療

がん患者さん全体：地域（全国）がん登録

どの患者さんを対象としている？

がんセンターで
診断・治療

拠点病院で診断・治療

拠点病院以外で
診断・治療

サプリXの効果
とあるクリニックで治療した人

がん患者さん全体：地域（全国）がん登録

どの患者さんを対象としている？

がんセンターで
診断・治療

拠点病院で診断・治療

拠点病院以外で
診断・治療

がん患者さん全体：地域（全国）がん登録

地域（全国）がん登録の生存率の対象者

様々ながん生存率の特徴

種類	対象	目的	考えられるバイアス	数
施設別生存率 (院内がん登録)	その施設で診断・治療された患者	施設の医療活動の評価	施設により来院する患者層が異なる	少
臨床試験の生存率	試験に組み込まれた患者 (e.g. Stage I, 40-74歳, 合併症無, 全身状態良好)	治療薬・治療法の効果検証	かなり絞り込まれた対象 →選択バイアス	↓
臓器別がん登録 (学会・研究会)の生存率	該当する学会に所属する医師が診断・治療した患者	治療法の評価やステージ分類・予後分類など	全患者を登録するとは限らない →選択バイアス	
地域がん登録の生存率	該当地域で診断・治療され、届出された全患者	地域全体のがん医療の評価	登録精度・予後調査の精度に依存 他よりは偏りが小さい	

生存率に影響を与える要因

- がん種
- 年齢
- 性別
- ステージ・進行度
- 組織型
- 合併症

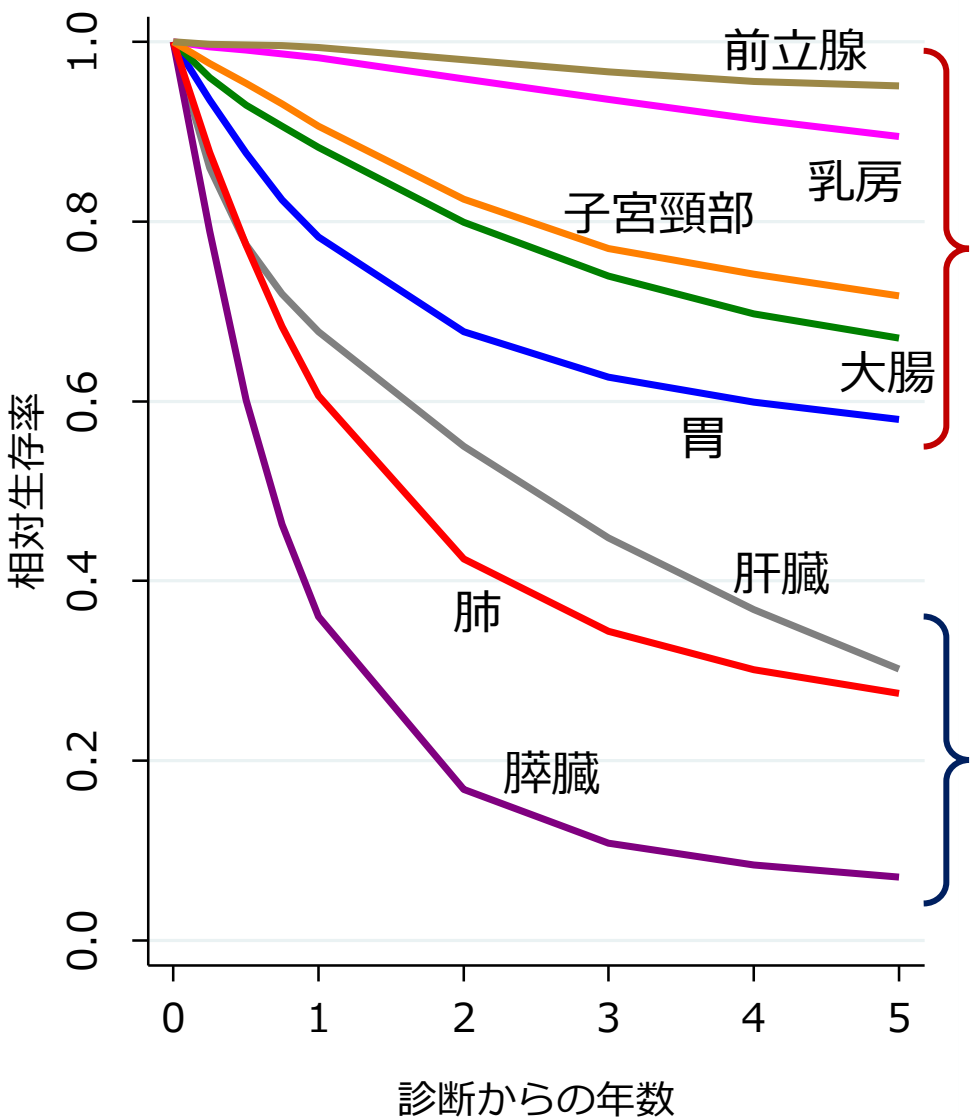
- がん登録や
予後調査の精度

- 医療機関の特性により大きく異なる
- 人数が少ないと、偶然による影響も大きい



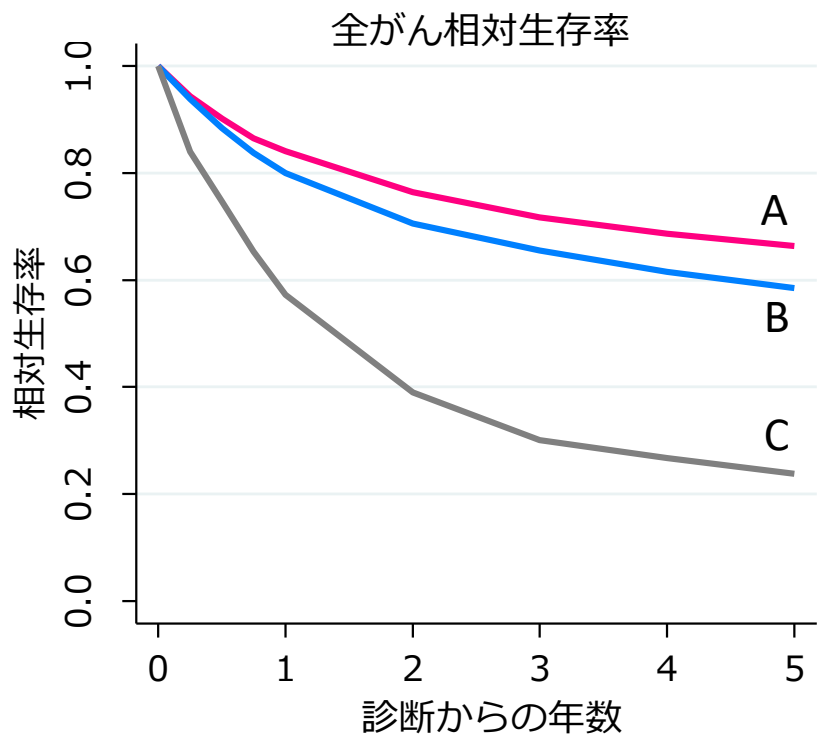
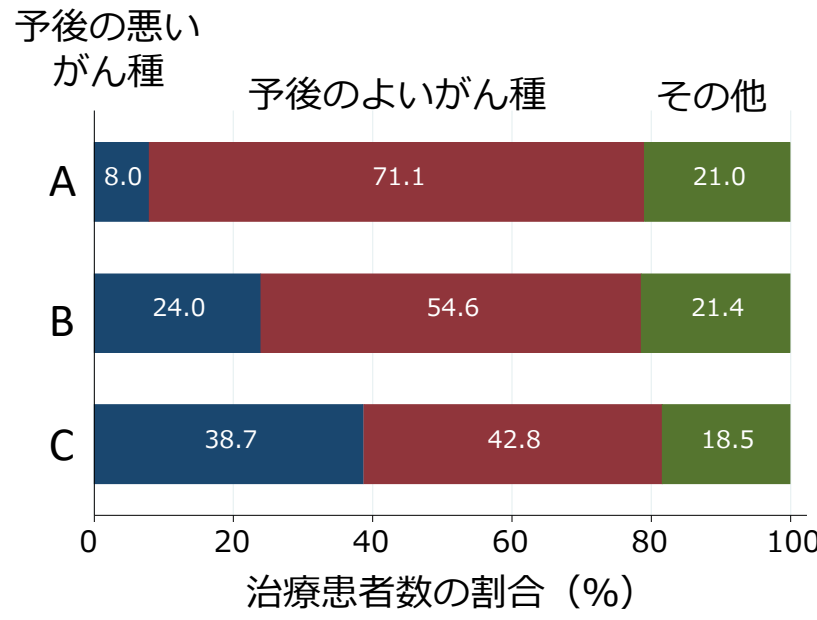
**医療機関別の生存率で
病院の善し悪しを簡単
に判断できない！**

がん種による違い



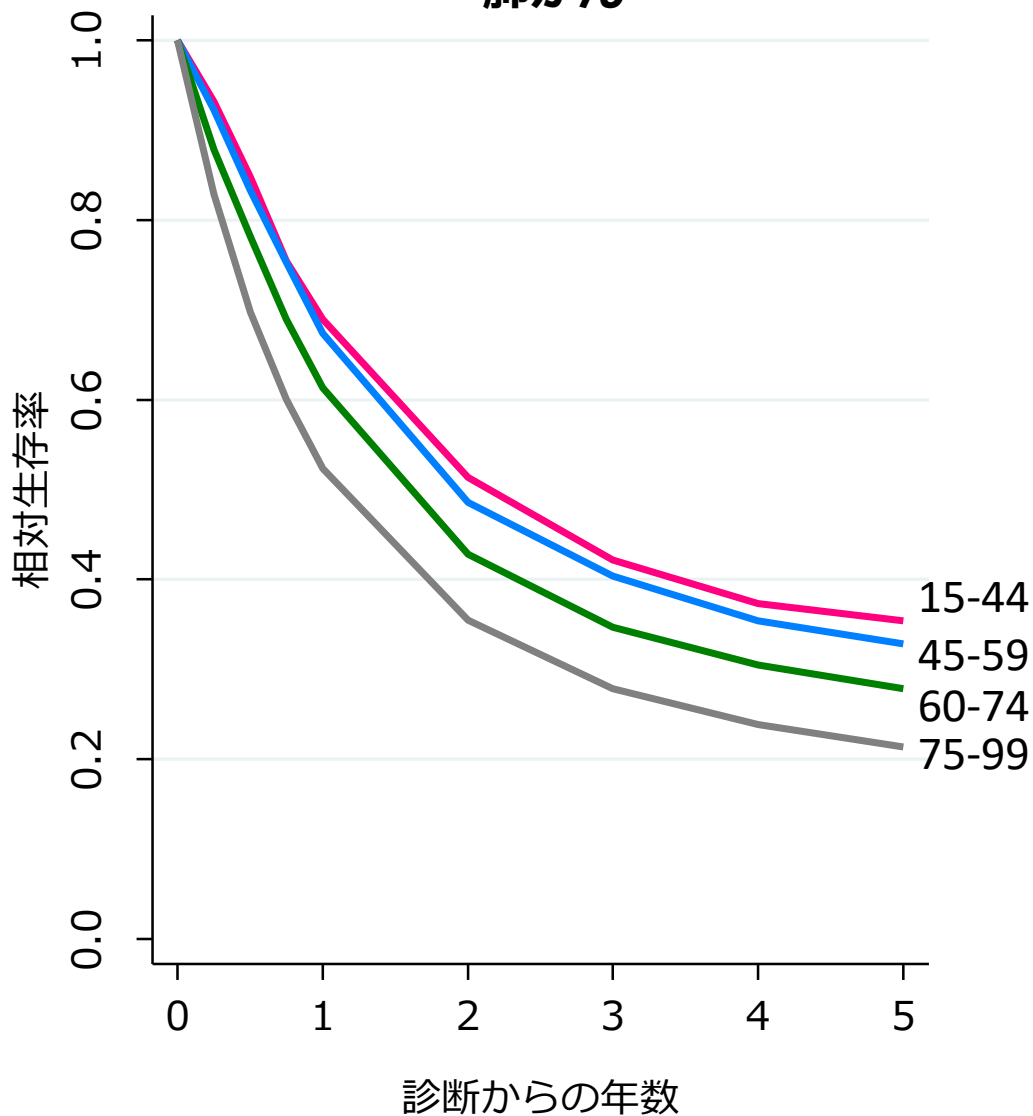
予後の良いがん種

予後の悪いがん種



年齢による違い

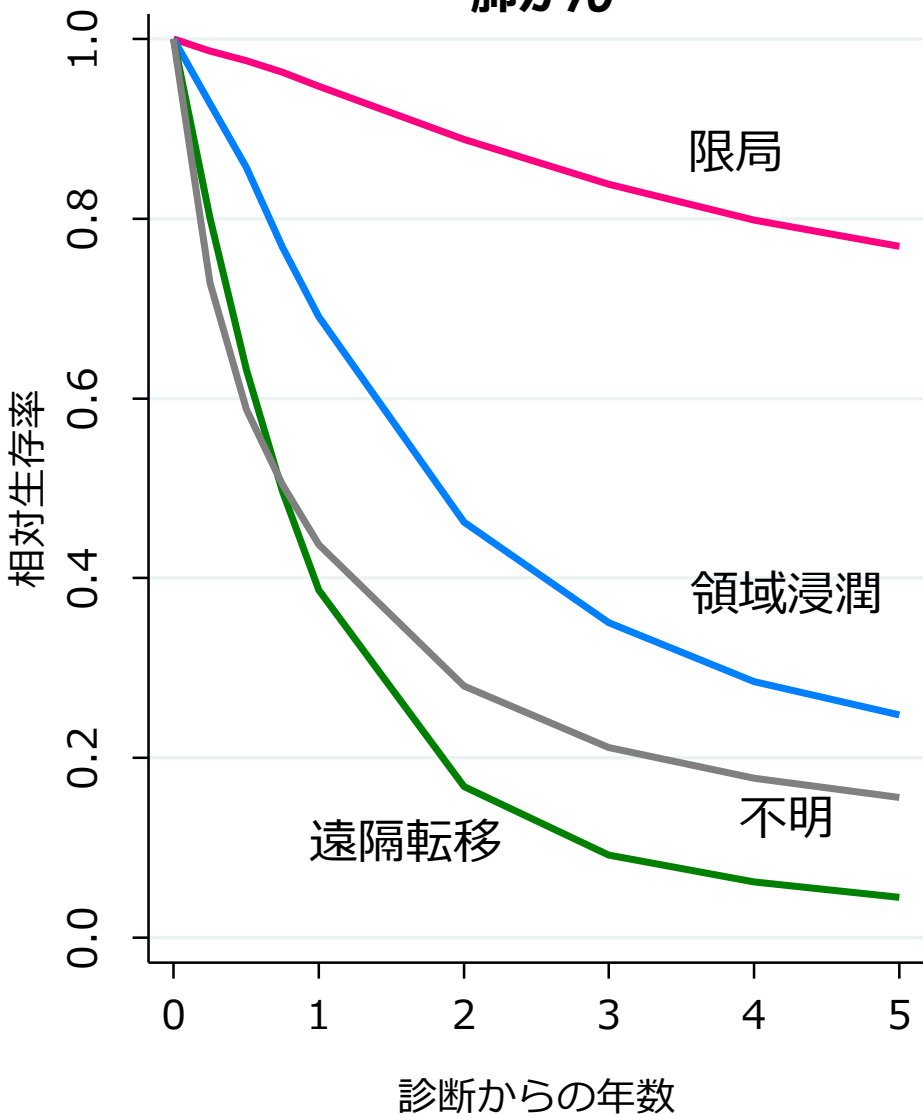
肺がん



- 大阪府内がん拠点病院の肺がん75歳以上の患者の割合14.5%~33.3%
(8年間で160例以上)
- 年齢を調整または年齢別にみる必要がある

ステージ・進行度による違い

肺がん



- 大阪府内がん拠点病院の肺がん限局患者割合
7.2%~47.4%
(8年間で160例以上)
非拠点では15.4%
- ステージ不明割合
0.8%~32.2%
非拠点では13.3%

2. 生存率の確からしさ

生存確認調査の違いによる影響

- 入院中の死亡は把握しやすい
- 退院後、年一回のフォロー中、3年目から来院しなくなった
→生死不明（死亡している可能性もある）
- 最終の生存確認ができた2年目まで生存していて、観察打ち切りのデータとなる

癌の臨床 第46巻・第10号 2000年9月

1197(63)

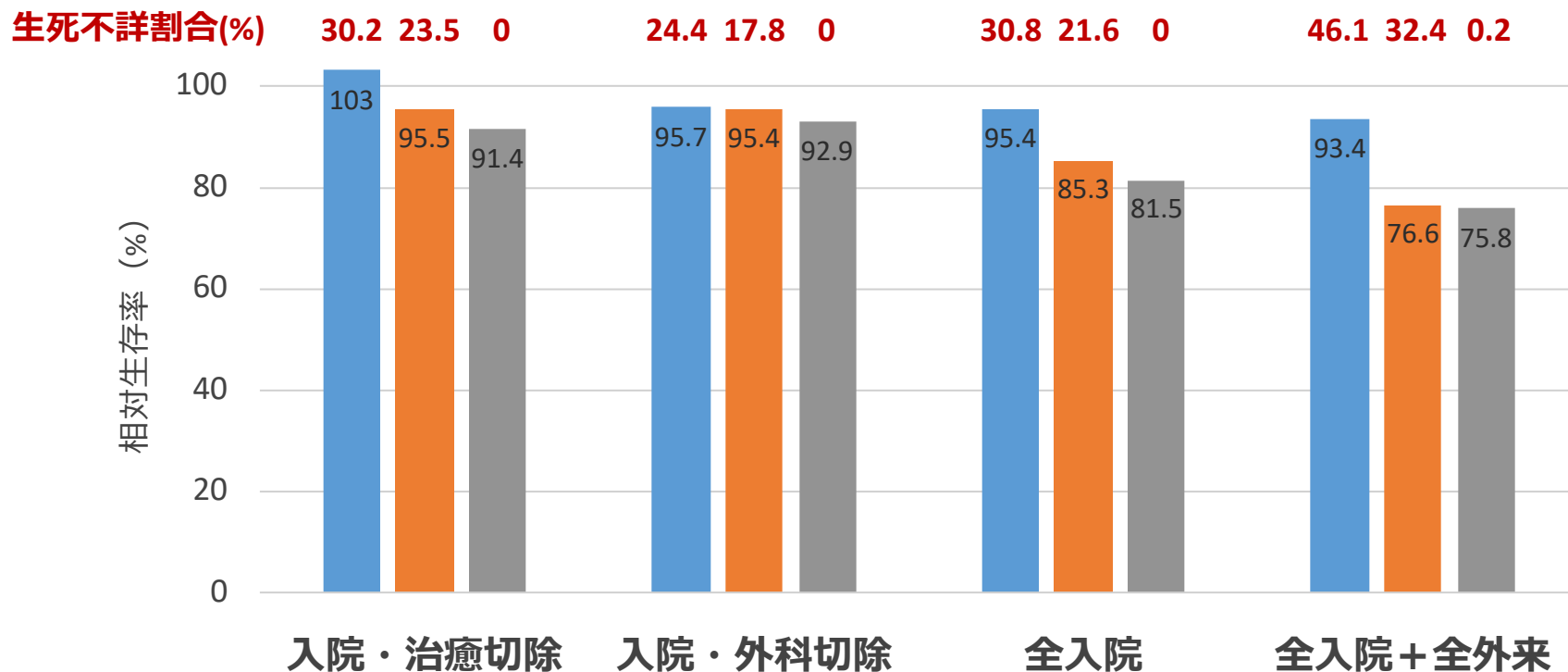
原著

2000. 4. 20 受付

がん専門施設における生存率計測の標準化

木下 洋子^{*1} 味木 和喜子^{*1} 木下 典子^{*1} 津熊 秀明^{*1}

生存・死亡の確認方法による生存率の違い 大阪府立成人病センター1992-93年診断患者(胃)



- 施設内医療情報 (来院日・死亡診断書情報)
- 地域がん登録からの死亡情報 (人口動態統計)
- 住民票照会・本籍地照会

**予後を正確に把握しないと、
生存率が高く見積もられる！
(まじめにやると損)**

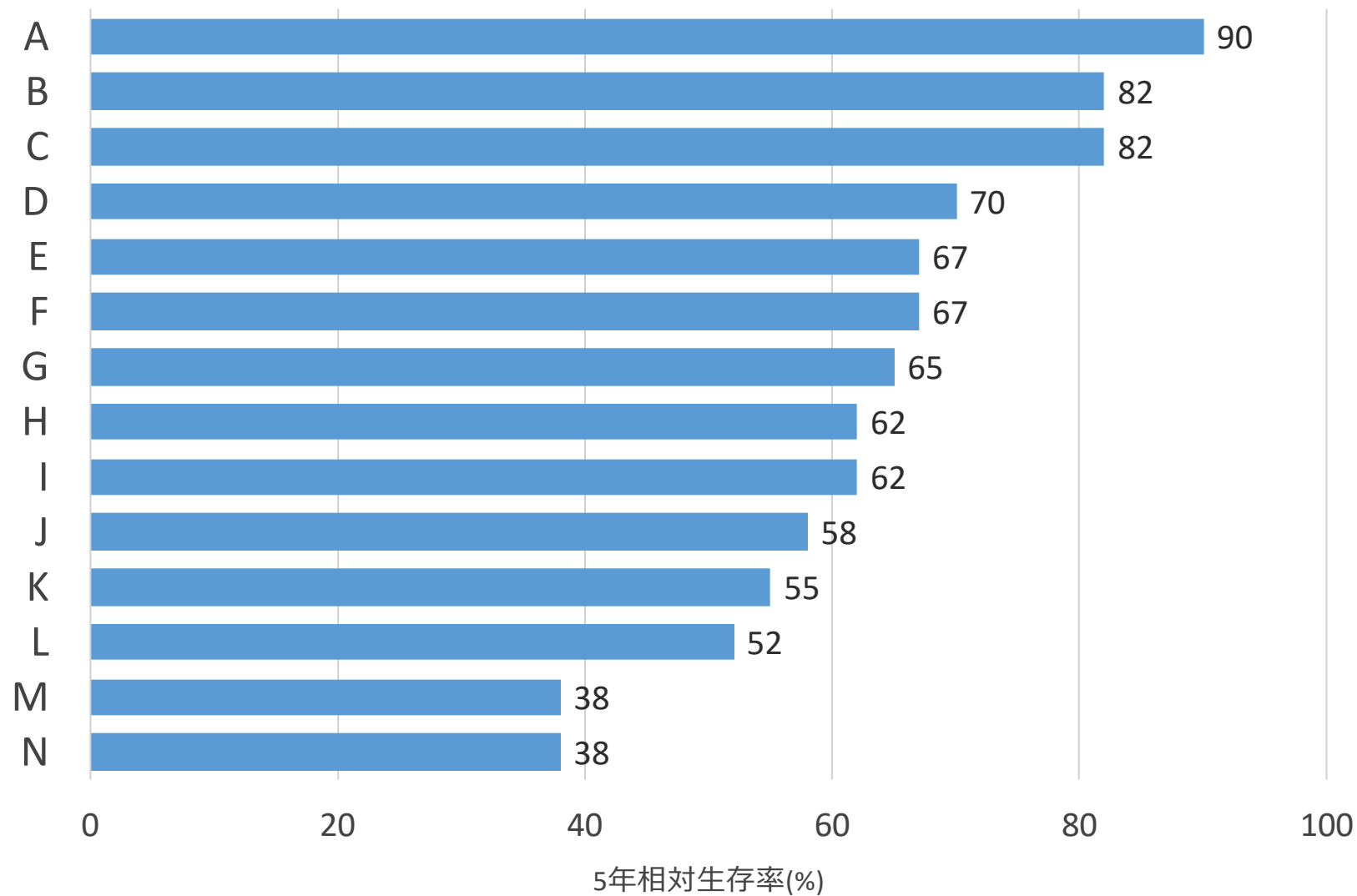
対象者の人数の影響

- 対象者は何人か
- 5年生存率60% (60/100)
- 5年生存率60% (6,000/10,000)

どちらが信頼できる？



施設別5年生存率ランキング

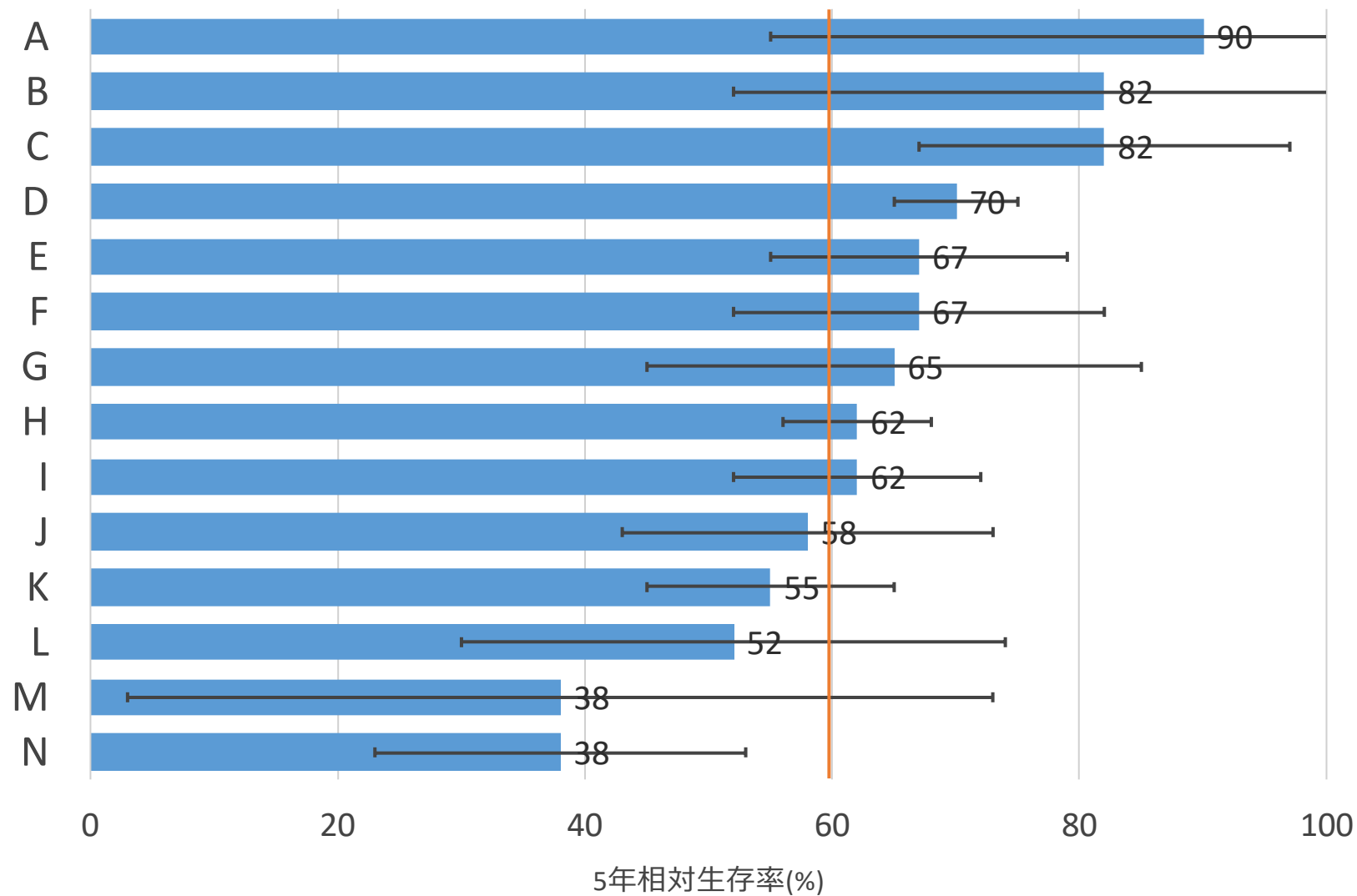


95%信頼区間とは？

- 95%の確率でこの範囲の値になるかもしれない
- 抽出する人数（計算対象の人数）が多いほど、その範囲が小さくなる
- 信頼性の高い値

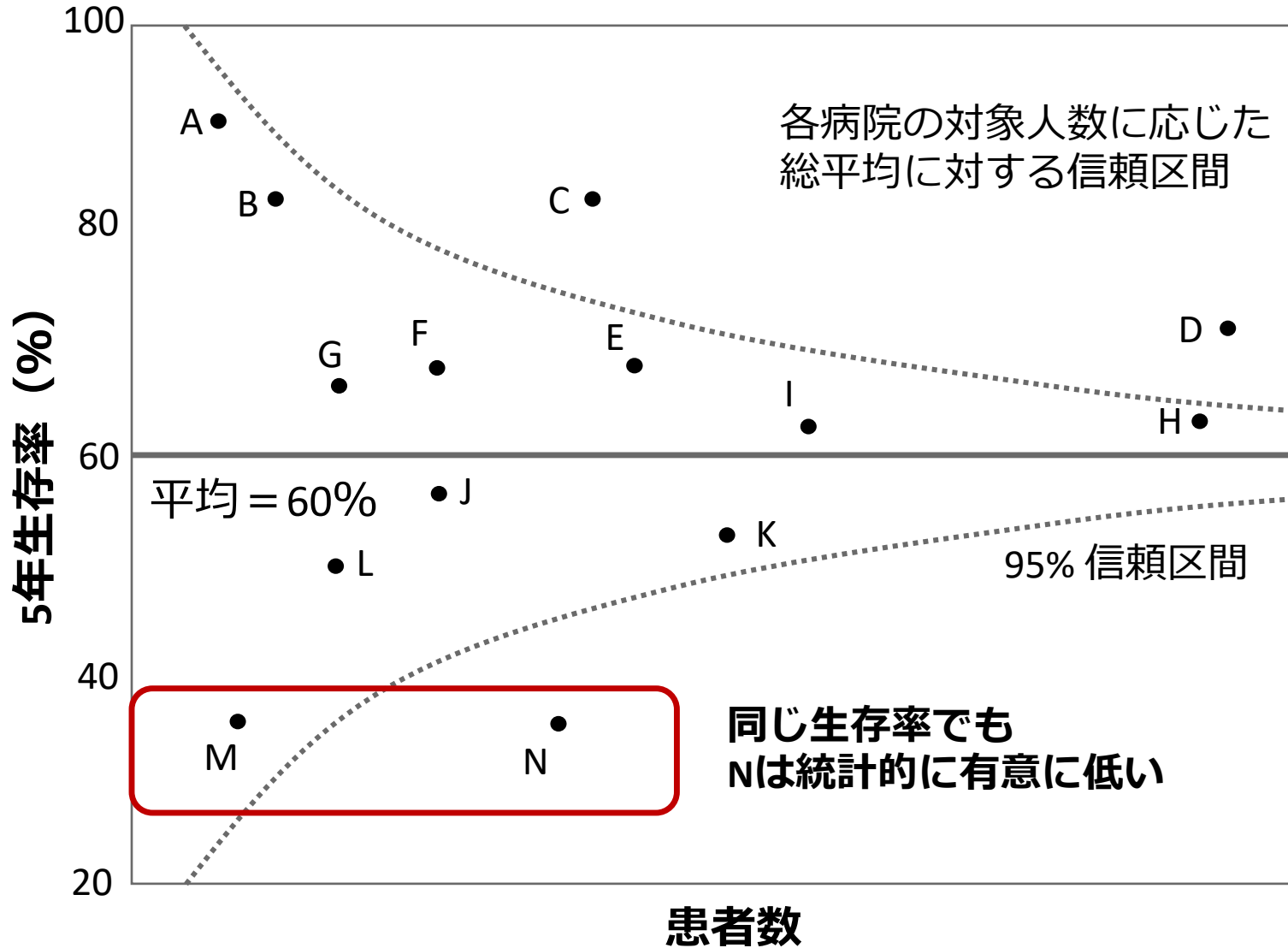
施設別5年生存率ランキング

平均

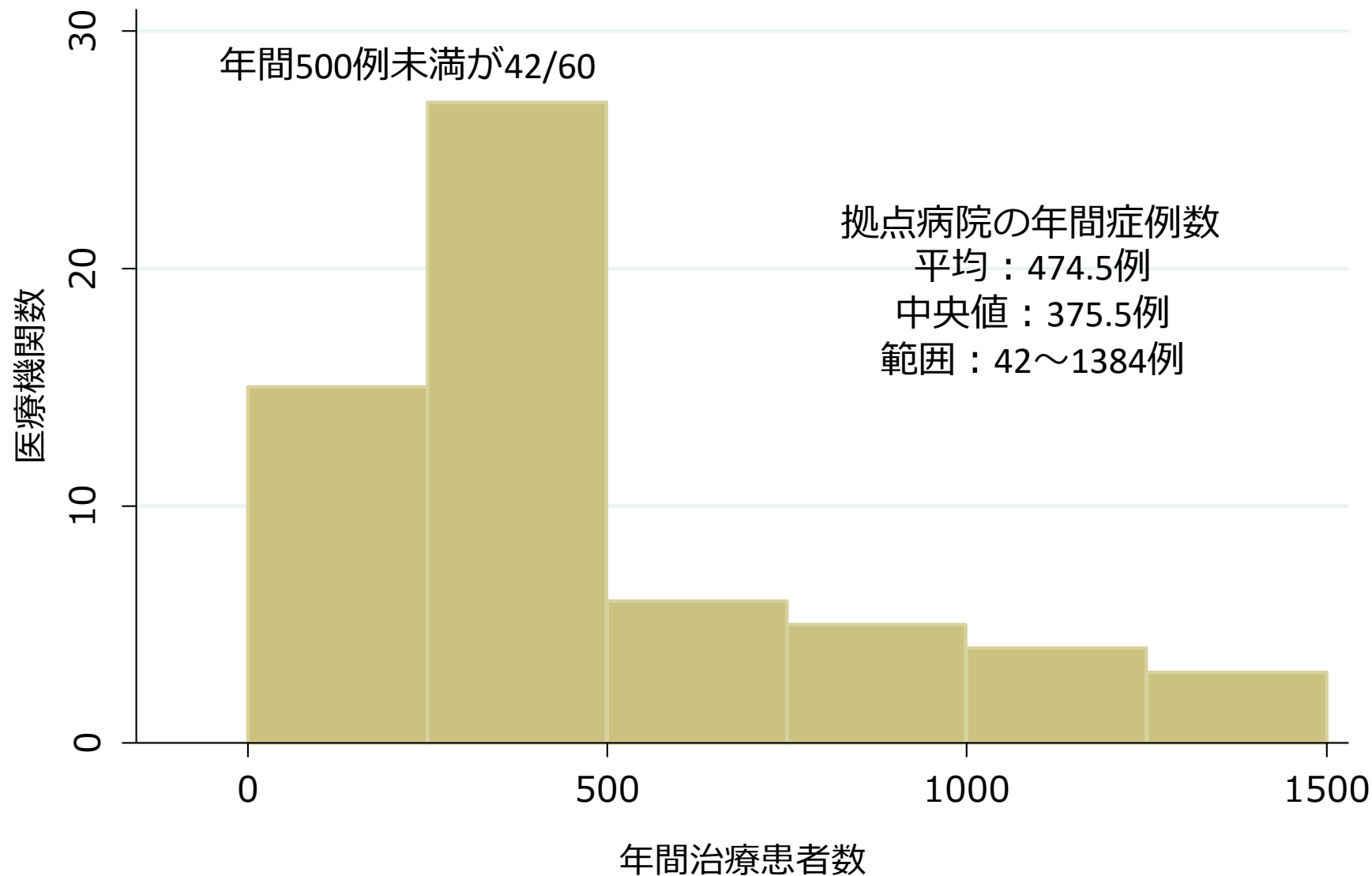


Funnel Plot (漏斗プロット)

Quaresma M. et al.
Stat Med. 2014;33:1070-80.



大阪府のがん拠点病院（2010年診断）



最も肺がん症例数が多い病院 (n=2,407: 2003-2010年)

年齢	限局	領域	遠隔	不明	合計
15-44	17	14	18	1	50
45-59	131	136	191	7	465
60-74	413	486	538	34	1,471
75-99	125	114	169	13	421
Total	686	750	916	55	2,407

肺がん症例数が中程度の病院 (n=319: 2003-2010年)

年齢	限局	領域	遠隔	不明	合計
15-44	0	1	1	0	2
45-59	11	17	24	1	53
60-74	49	55	88	3	195
75-99	16	23	29	1	69
Total	76	96	142	5	319

肺がん症例数が少ない病院 (n=165: 2003-2010年)

年齢	限局	領域	遠隔	不明	合計
15-44	0	0	4	0	4
45-59	0	3	11	0	14
60-74	12	20	56	4	92
75-99	8	15	30	2	55
Total	20	38	101	6	165

施設別生存率の特徴

- 母集団（推定したい対象）が不明
 - 病院に来た人 ≠ その地域の住民
- 人数が少ない
 - 多いがん種でも年間500例未満の施設が多い
- 要因で層別化できない
 - 5年程度か束ねても難しい
- フォローアップ

本当に生存率をもとに
施設を選べますか？

生存率を公表できている、という事実が重要

本気で施設を比較したい

- 比較可能な登録精度・予後追跡率
- 多変量解析による影響要因の補正
- Funnel plotによる外れ値の検出

- 行政の仕事「**がん医療の均てん化評価**」
- 極端に悪い施設を見つけて問題を確認

生存率の情報発信： 本当に大事なものは・・・？

- 代表性のあるデータ
- 生存確認調査がきちんとされている
- 十分な患者数：影響要因による層別化が可能

地域（全国）がん登録の生存率

- しかし、まだ十分な層別化データや情報公開がなされていないのが現実・・・
- 治療内容など詳細データも不足

皆さんと一緒に作り上げる！ J-CIP

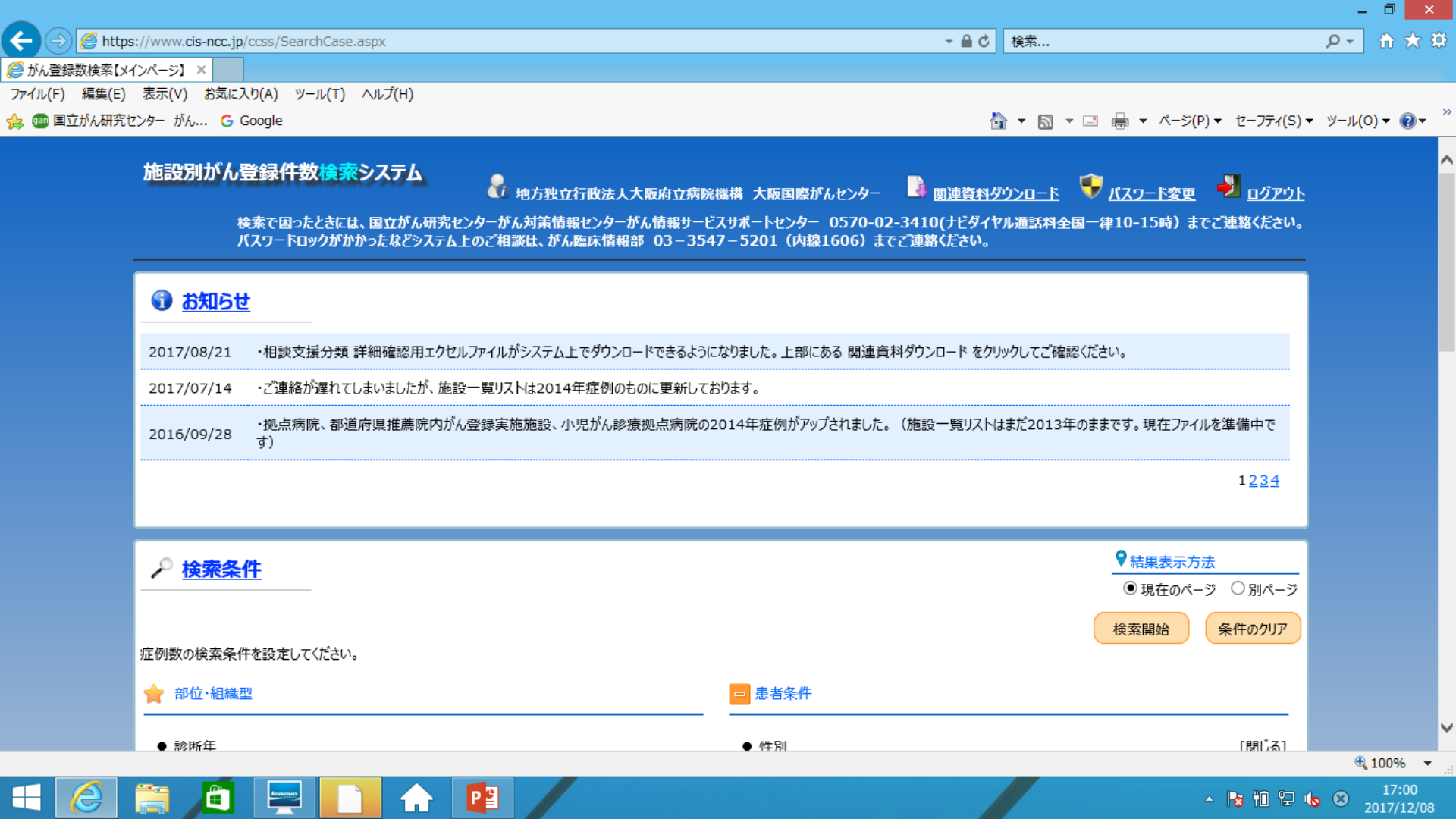
生存率の他に重要な施設別データはないか？

- 自分と同じがんの人で同じくらいの年齢・ステージの人を一番多く治療している近隣の病院はどこ？

- 施設別治療件数

- がん種
- 性・年齢
- 進行度

The screenshot shows the website ganjoho.jp, which is a general direction site for cancer information. The main navigation bar includes categories like 'がんの解説' (Cancer Explanation), '診断・治療' (Diagnosis/Treatment), '生活・療養' (Life/Care), '予防・検診' (Prevention/Screening), '資料室' (Resource Room), and 'がんの相談' (Cancer Consultation). The current page is titled '施設別がん登録件数検索システム' (Facility-based Cancer Registration Number Search System) and 'がん種別の診療数で病院を探してもらう' (Find hospitals by cancer type and number of treatments). The page content includes a search system description, a list of links for 'ご利用方法' (Usage Method), 'ご利用にあたりご留意いただきたい点' (Points to be noted when using), and '対応施設' (Corresponding Facilities). A paragraph explains that since 2007, cancer response measures have been implemented, and the system now allows searching for facilities based on cancer type and treatment numbers. The '1. ご利用方法' (Usage Method) section is partially visible, mentioning the system's operation and the role of the Kansai Cancer Center and National Cancer Center.



都道府県がん診療連携拠点病院のがん相談支援センターの端末のみアクセス可能
(全国で約50台・・・！)

● 診断年

2015 ~ 2015 年

● 部位

気管支・肺

● 組織型

指定なし

1次分類

<input type="checkbox"/> 扁平上皮癌	<input type="checkbox"/> 腺癌	<input type="checkbox"/> 小細胞癌
<input checked="" type="checkbox"/> 大細胞癌	<input type="checkbox"/> 軟部組織肉腫	<input type="checkbox"/> その他の腫瘍

2次分類

全てにチェック/全解除

大細胞癌

大細胞癌

● 性状コード (G I S Tは境界悪性も悪性とまとめて分類)

2:上皮内癌 3:悪性

病院条件

● 病院名 [閉じる]

● 都道府県 [閉じる]

すべてにチェック/解除

東北・北海道すべて:

北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島

関東甲信越すべて:

群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨 茨城 栃木 新潟 長野

東海・北陸すべて:

富山 石川 福井 岐阜 静岡 愛知 三重

近畿すべて:

滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山

● 性別 [閉じる]

指定なし 男 女

● 年齢 [閉じる]

~ 歳

診療条件

● 症例区分 [閉じる]

<input type="checkbox"/> 診断のみ症例(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 診断・治療共に自施設(2)
<input checked="" type="checkbox"/> 他施設診断・自施設治療(3)	<input type="checkbox"/> 他施設治療開始後に来院(4)
<input type="checkbox"/> 剖検で発見(5)	<input type="checkbox"/> その他・不明(8)

● ステージ/TNM分類 [閉じる]

治療前ステージ (UICC)

指定なし ~ 指定なし

治療前TNM分類 (UICC)

T分類: 指定なし ~ 指定なし N分類: 指定なし ~ 指定なし

M分類: 指定なし ~ 指定なし

総合ステージ (UICC)

指定なし ~ 指定なし

総合TNM分類 (UICC)

T分類: 指定なし ~ 指定なし N分類: 指定なし ~ 指定なし

M分類: 指定なし ~ 指定なし

チェックのクリア

※単独指定の場合は□~□の左側のみ指定してください。
範囲指定の場合は左側の□ < 右側の□としてください。

● 手術療法/内視鏡的治療の有無 [閉じる]

手術療法: 指定無し 内視鏡的治療: 指定なし

● 放射線治療 [閉じる]

放射線治療: 指定なし

● 化学療法/内分泌療法の有無 [閉じる]

結果参照

検索条件

【診断年】: 2009 ~ 2015年、【部位】: 気管支・肺、【組織型】: (1次分類) 大細胞癌 (2次分類) 指定なし、【性状コード】: 2:上皮内癌, 3:悪性
 【性別】: 男、【年齢】: 40歳以上59歳以下
 【症例区分】: 診断・治療共に自施設(2)、他施設診断・自施設治療(3)、【放射線治療の有無】: 有

注: 施設によって登録を行っている年数が異なります。

注1: 検索対象とは院内がん登録全国集計に含まれているがん診療連携拠点病院です。年によって施設が異なります。(→施設リストは[こちら](#))

件数が同じ場合には、県番号順に(基本的に北から)表示されます。

注2: 検索で困ったときには、国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報サービスサポートセンター 0570-02-3410(ナビダイヤル通話料全国一律10-15時)までご連絡ください。

対象件数: 20/191件

最大表示件数: 20

病院名	症例数	都道府県	市・区	番号(代表)	番号(相談支援室)
大垣市民病院	11	岐阜	大垣市南類町4-86	0584-81-3341 (内線: 6224)	
国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院	8	東京	中央区築地5-1-1	03-3542-2511 (内線: 5180)	03-3547-5293
愛知県がんセンター中央病院	8	愛知	名古屋市千種区鹿子殿1-1	052-762-6111 (内線: 3087・3088・3089)	
国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	7	千葉	柏市柏の葉6-5-1	04-7133-1111 (内線: 2291・2292)	04-7134-6932
公益財団法人がん研究会 有明病院	7	東京	江東区有明3-8-31		03-3570-0419
独立行政法人労働者健康福祉機構福島労災病院	5	福島	いわき市内郷綴町沼尻3	0246-26-1111 (内線: 2139)	0246-45-2251
社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院	5	京都	京都市西京区山田平尾町17	075-391-5811	

https://www.cis-ncc.jp/ccss/SearchCase.aspx

がん登録数検索【メインページ】

検索...

結果参照

検索条件

【診断年】: 2009 ~ 2015年、【部位】: 結腸・直腸、【性状コード】: 2:上皮内癌, 3:悪性
 【都道府県】: '大阪'
 【症例区分】: 診断・治療共に自施設(2), 他施設診断・自施設治療(3)

https://www.cis-ncc.jp/ccss/SearchCase.aspx

がん登録数検索【メインページ】

検索...

結果参照

検索条件

【診断年】: 2009 ~ 2015年、【部位】: 結腸・直腸、【性状コード】: 2:上皮内癌, 3:悪性
 【都道府県】: '大阪'
 【性別】: 女、【年齢】: 40歳以上49歳以下
 【症例区分】: 診断・治療共に自施設(2), 他施設診断・自施設治療(3)

性別・年齢で絞り込み

注: 施設によって登録を行っている年数が異なることがあります。

注1: 検索対象とは院内がん登録全国集計に含まれているがん診療連携拠点病院です。年によって施設が異なります。(→施設リストは[こちら](#))

件数が同じ場合には、具番号順に(基本的に北から)表示されます。

注2: 検索で困ったときには、国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報サービスサポートセンター 0570-02-3410(ナビダイヤル通話料全国一律10-15時)までご連絡ください。

対象件数: 20/62件

最大表示件数:

病院名	症例数	都道府県	市・区	番号(代表)	番号(相談支援室)
大阪医科大学附属病院	99	大阪	高槻市大学町2-7	072-683-1221 (内線: 2095)	072-684-6237
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター	58	大阪	大阪市中央区大手前3丁目1番69号	06-6972-1181 (内線: 3102・3148)	06-6972-1123
公立大学法人大阪市立大学医学部附属病院	53	大阪	大阪市阿倍野区旭町1-5-7	06-6645-2121 (内線: 2725)	06-6645-2725
大阪大学医学部附属病院	50	大阪	吹田市山田丘2-15	06-6879-5111 (内線: 5320)	06-6879-5320
市立豊中病院	49	大阪	豊中市柴原町4-14-1	06-6843-0101 (内線: 3125)	
大阪市立総合医療センター	49	大阪	大阪市都島区都島本通2-13-22	06-6929-1221 (内線: 5213)	
大阪赤十字病院	39	大阪	大阪市天王寺区筆ヶ崎	06-6774-5111 (内線: 5111)	06-6774-5192

がん診療拠点病院検索

がん診療拠点病院検索って何？

年に一度実施される「拠点病院現況報告書」に基づいた情報を提供します。たとえば、どんな治療がどの病院で行われているのか？専門医はいるのか？相談はできるのか？といった疑問にお答えします。

がん診療拠点病院検索を使ってみよう



文字の大きさ 小 中 大
[* サイトマップ](#)
[* お問い合わせ](#)

—あなたの知りたい情報にいち早くたどりつくために—
治療の参考になる情報へナビゲート(道案内)します。

ええナビ おすすめコンテンツ!

- 熊本地震により被災されたがん患者の方への情報提供
- 大阪エリア別 がん情報
- よくわかる! 大阪のがん診療NOW
- 臨床試験情報検索システム

がん情報ナビゲーター

- がんと診断されたら
- がん治療中に
- がん治療後に

大阪がん診療スピード検索

大阪府内のがん拠点病院ごとの特徴を一覧表示

- ✓ スピード検索TOP
- ✓ 診療機能
- ✓ 相談支援
- ✓ 緩和ケア

がんについて 調べよう
がんを 考えよう
がんについて 聞こう

スピード検索
* 大阪エリア別がん情報
* データ
* がん対策

文字の大きさ 小 中 大
[* サイトマップ](#)
[* お問い合わせ](#)

—あなたの知りたい情報にいち早くたどりつくために—
治療の参考になる情報へナビゲート(道案内)します。

HOME

がんを **知っておこう**

- * がんってどんなもの?
- * 予防について
- * 検診について
- * 医療費・制度について
- * 生命保険・がん保険

がんについて **調べよう**

→ **スピード検索**

- * 大阪エリア別がん情報
- * ええナビ用語集
- * 病気の解説、診断・治療
- * 薬について
- * 検査法、診断法
- * 病院について
- * 療養生活について
- * 相談・支援窓口
- * 臨床試験
- * 緩和ケア

がんを **考えよう**

- * データ
- * がん対策
- * たばこ対策

カテゴリ がん診療 がん登録

大阪府がん拠点病院 診療

大阪府立成人病センター がん専門診療連携拠点病院」および「大づいたがんの診療実績を公表してええナビサイトでは、公表されてきた。

この実績をご覧になる前に、がん

胃がん

大腸がん

肝および肝内胆管がん

肺がん

乳がん

<資料提供：大阪府立成人病センター
http://www.mc.pref.osaka.jp/ocr/

胃 2006-08初発患者数及び治療法別実施数(※2006-08初発患者数60以上の施設)



大阪府がん登録に基づく治療件数

結果（生存率）だけでなく過程（治療内容）も重要



トップページ > 広報活動 > プレスリリース > がん医療水準の「均てん化」を評価する体制構築に向けがん診療連携拠点病院などでの2013年治療実態を調査

がん医療水準の「均てん化」を評価する体制構築に向け がん診療連携拠点病院などでの2013年治療実態を調査

2017年11月29日
国立研究開発法人国立がん研究センター

国立研究開発法人国立がん研究センター（理事長：中釜斉、東京都中央区）がん対策情報センター（センター長：若尾文彦）は、がん診療連携拠点病院を中心とする全国297施設で2013年にがんがんと診断された患者45万3660名について、昨年に引き続き（2012年データは31万2381名）各がん種と支持療法で選定した標準治療・検査9項目の実施率と標準治療を行わなかった理由について調査を行いました。

本調査は、科学的根拠に基づいた標準治療に対し、各施設で実際に行われた診療を調査することで、がん医療水準の均てん化の評価体制構築へ向けた検討を行うものです。また、標準治療は患者の状態によっては控える判断をすることも必要であることから、未実施理由の妥当性についても調査しました。

測定は2011年症例を対象とした試験的調査に始まり本年で3度目の実施で、選定した標準治療の対象となる症例を院内がん登録データより抽出し、各施設で行われた診療をDPCもしくはレセプトデータで収集、突合し、標準治療実施率の算出を行いました。今回の2013年症例においては、調査対象とする施設を昨年よりさらに拡大し実施しました。

結果としては、ほとんどの項目で2012年と2013年の標準治療の実施率に大きな変化はなく、項目により施設間で差がみられました。ただし、初年の結果を返却したのは2014年以降だったため、本測定活動の効果については本調査では現れていない時期です。実施率が上昇した例としては、昨年実施率の低さが課題となった臓器横断指標（制吐剤の使用の有無）があげられました。

表3. 解析した標準治療と対象患者一覧

対象臓器	対象患者（分母となる患者数）	解析した標準治療（分子となる患者数）
胃	胃がんに対して根治手術を受け組織学的に取り扱い規約ステージII、III（pT1,pT3N0を除く）の進行がんがんと診断され6週以内に退院した患者数	S-1による術後化学療法が施行された患者数
大腸	組織学的ステージIIIと診断された大腸がん患者数	術後8週間以内に標準的補助化学療法が施行された患者数
肺	臨床ステージIからIIの非小細胞がんがんと診断された患者数	外科治療、または定位放射線治療が行われた患者数
肺	術後ステージII, IIIAの非小細胞がんがんで完全切除された患者数	プラチナ製剤を含む術後化学療法が行われた患者数
乳腺	乳房温存術を受けた70歳以下の乳がん患者数	術後全乳房照射が行われた患者数
乳腺	乳房切除術が行われ、再発ハイリスク（T3以上でN0を除く、または4個以上リンパ節転）の患者数	術後照射がなされた患者数
肝	初回の肝切除術を受けた肝細胞がん患者数	ICG15分停滞率が治療開始前に測定された患者数
横断	催吐高リスクの抗がん剤が処方された患者数	同時に予防的制吐剤（セロトニン阻害剤+デキサメタゾン+アプレピタント）が使用された患者数
横断	外来で麻薬が開始された患者数	同時あるいはそれ以前1ヶ月以内に緩下剤の処方がなされた患者数

表4. 未実施理由を加味させた場合の実施率の変化

調査した標準治療	未実施理由の加味なし 実施率		未実施理由の加味あり (参考値) 実施率	
	2012年 症例	2013年 症例	2012年症 例	2013年症 例
胃がん ステージII、IIIに対する術後S-1療法	67.2%	66.9%	98.8%	97.5%
大腸がん ステージIIIに対する術後補助科学療法	52.0%	55.5%	91.1%	94.4%
肺がん (1) ステージI - IIの非小細胞肺がんへの手術または は定位放射線治療	87.7%	88.6%	99.2%	99.1%
肺がん (2) ステージII、IIIA非小細胞がんに対する術後化学療法	45.1%	43.8%	96.4%	92.3%
乳がん (1) 乳房温存術後の全乳房照射	72.8%	73.9%	93.2%	92.3%
乳がん (2) 乳房切除後の腋窩リンパ節転移に対する術後照射	32.7%	36.9%	61.4%	71.1%
肝がん 肝切除前のICG15分停滞率の測定	91.6%	92.3%	97.0%	95.3%
臓器横断 催吐高リスク化学療法前の予防制吐剤投与	68.7%	73.2%	75.2%	76.2%
臓器横断 外来麻薬処方時の便通対策	66.0 %	64.2%	80.4%	82.3%

- 未実施の理由を考慮すると多くのがん種で9割以上が標準治療が検討された



- 治療過程の均てん化

がん対策情報センター がん臨床情報部

プロジェクト：がん診療評価指標（Quality Indicator）の開発と計測システムの構築

[「がん登録部会Quality Indicator研究 2013年症例解析結果 報告書」](#)

本日のまとめ

- がん登録で収集されたデータによる生存率情報の発信はまだまだ途上
- 施設別生存率の比較：非常に難しい
→報告できるということを評価
- 治療件数：情報発信が必要
- 他にも必要な情報はまだあるはず・・・
→ご意見お聞かせ下さい。総合討論へ

ご清聴

大阪国際がんセンター
がん対策センター



大阪国際がんセンター
がん対策センターの
ホームページにて
がん患者さんのための
情報を発信しています
<http://www.mc.pref.osaka.lg.jp/>



がん診療拠点病院 拠点病院を調べよう

どこの病院を受診すれば
良いかわからない方へ

地域連携バス検索 連携医療機関を調べよう

病名・住所等から
医療機関を探せます

臨床試験情報検索 臨床試験を調べよう

がんの種類などから
臨床試験情報を探せます

大阪府小児がん連携施設連絡会 小児がんを調べよう

思春期・若年成人(AYA世代)の
がん診療もわかります



がん対策とは？

がん登

がんサバイバー生存率

各種資

がん対策とは？

がん登録って何？

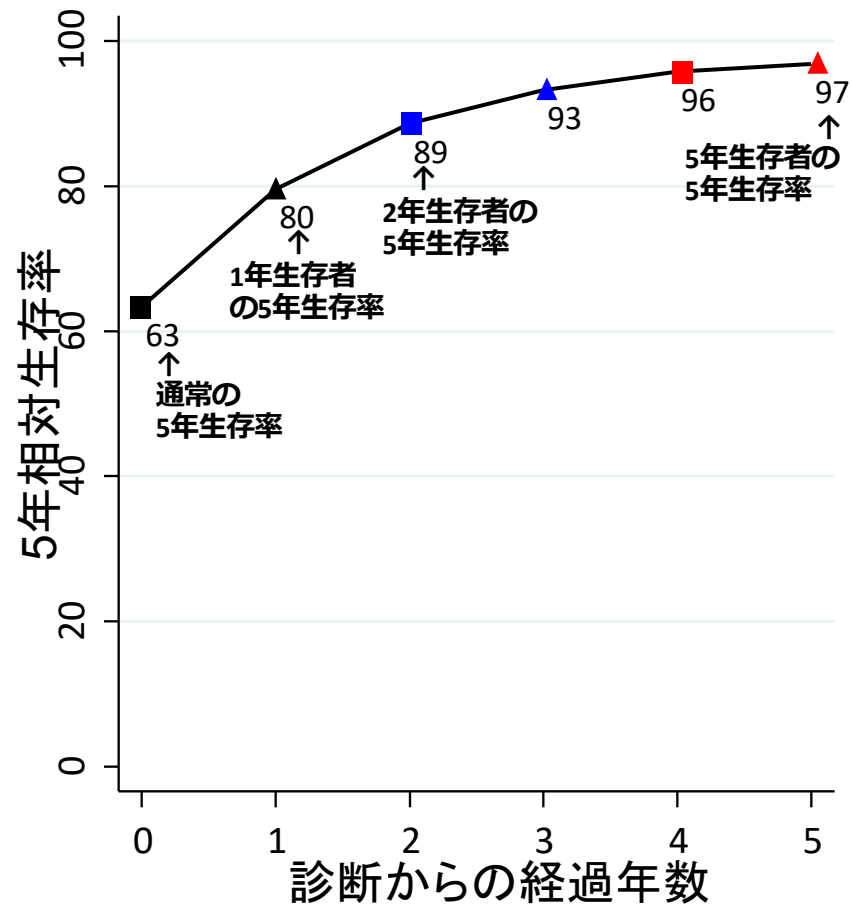
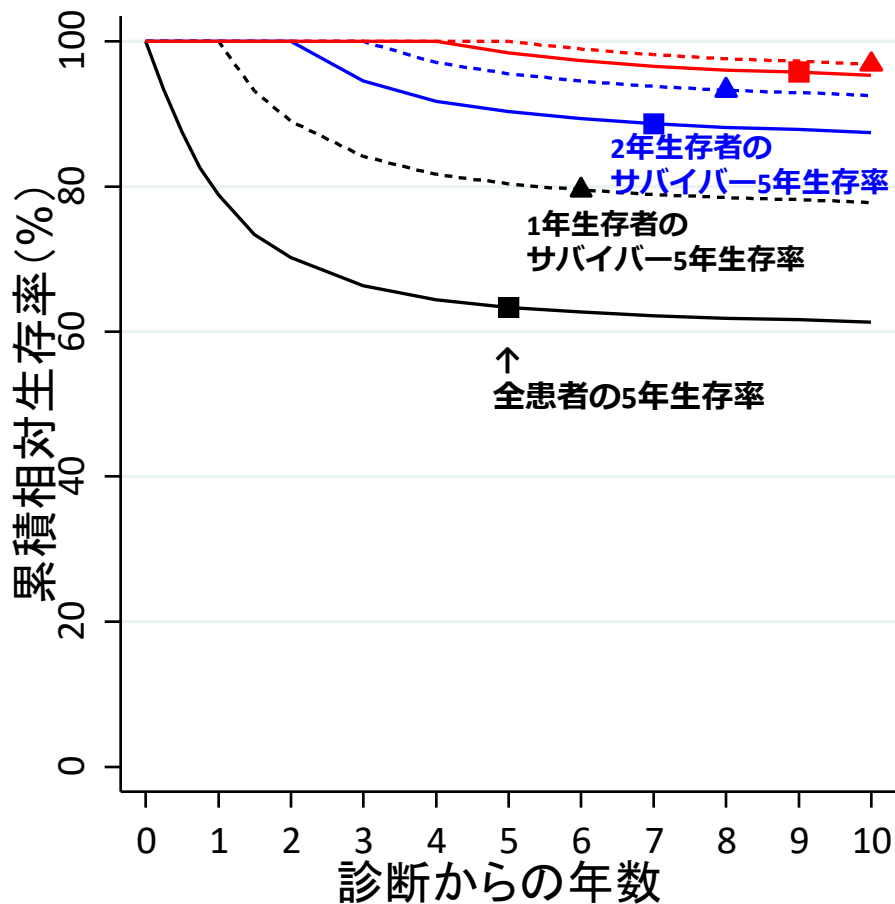
がんサバイバー生存率

各種資料・リンク集

サバイバー生存率とは？

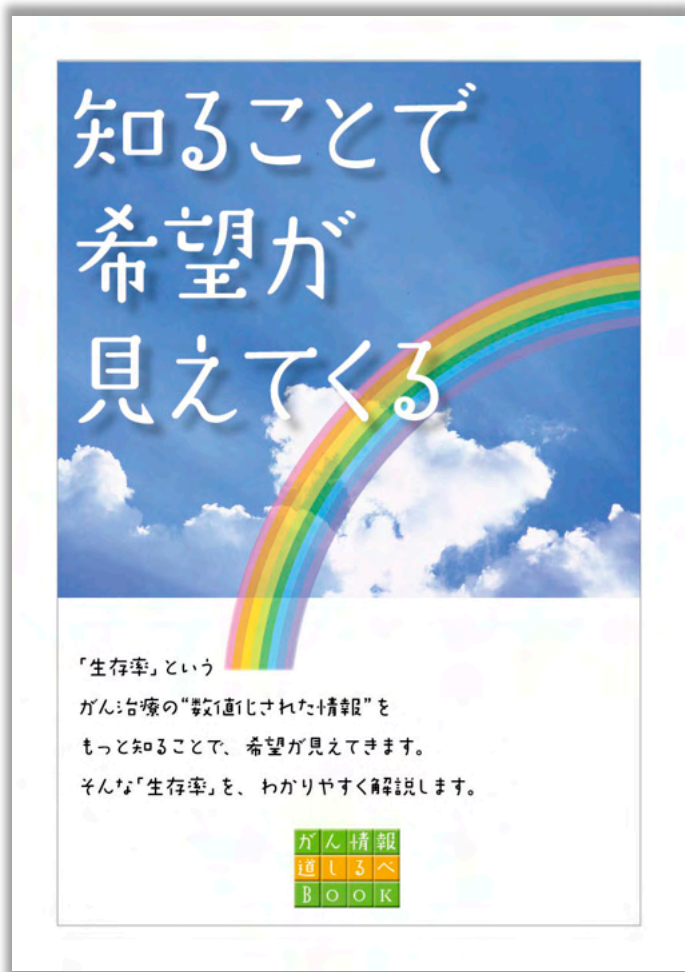
胃がん（男性）

この点をつなぐ



診断から1～2年の間に予後の悪い患者が多く死亡し、2年、3年と生存している患者のその後の5年相対生存率は100%に近づいていく
→一般集団と同じ生存確率（治癒に近づく）

ぜひ、がん患者さん・ご家族、 臨床現場の皆様に活用してほしい・・・



- 関西圏のがん診療拠点病院に置かせてもらっています
- ご入り用の方はおっしゃって下さい
- Webでも公開しています
- 閲覧・ダウンロード可能

<http://www.mc.pref.osaka.jp/ocr/data/data2/leaflet.html>

サバイバー生存率紹介冊子を作りました！